２０１３年度第２号

川崎市障がい者施設しごとセンター事務局　Tel044-812-1466　Fax044-829-6620

しごとセンターニュース

2013年８月２９日発行

新着ニュース

- 自主製品部会「自主製品販売会＆仲秋コンサート」開催予定（１０月５日）（参加の問い合わせはしごとセンター事務局へ）
- 「川崎市障害者雇用・就労促進基本方針案」のパブリックコメントを実施。（８月２１日）
  http://www.city.kawasaki.jp/templates/press/350/0000050915.html
- 自主製品部会、ライフコミューン川崎でフリーマーケットに参加。(8月24日)
- 優先調達推進法実施で、川崎市調達方針を発表（8月９日）
  http://www.city.kawasaki.jp/templates/press/230/0000050651.html

ライフコミューン川崎フリマ風景

優先調達推進法が今年４月から施行され、川崎市でも８月に調達方針が発表されました。本庁各局からはしごとセンターに受注可能な作業について問い合わせが数件あり、動きが出ています。今後の官公需発注に期待したいところです。

最近では各区役所からも作業の発注があり、区内の施設中心に取り組みが行われています。民間企業でも区民祭での参加者に配布する景品の作成依頼があり、コンペ形式でエントリー作品を選考し、2施設事業所が採用されています。 採用が決まった施設の利用者からは、「作った製品が区民祭で利用されるのは嬉しい、やりがいがある」とコメントが寄せられています。 工賃向上はもちろん大事ですが、身近な地域の役に立つ作業や労働はやりがいをさらに向上させます。今回は地域からの発注・地域での作業に焦点を当てて、最近のしごとセンターの活動を紹介します。

地域からの発注・地域での作業

NEXCO中日本コラボ商品に採用された２事業所の製品

幸区役所

幸区役所から、同区の区民祭で使用する缶バッチの見積依頼がありました。現在、缶バッチの製作を実施している施設より見積書が出されている段階です。同区からは以前も牛乳パックを使用した椅子の材料づくりの発注がありました。身近なところで役立つものを作れたり、買っていただけることは大きな励みになります。

緑ヶ丘霊園（津田山墓地）

緑ヶ丘霊園（津田山墓地）での墓地清掃はしごとセンター開設時から始めた作業です。当初は年間に数件の依頼があっただけでした。しかし、最近では、月に十数件と増えています。理由としては墓地所有者の高齢化などにより墓地清掃がむずかしくなっているためのようです。生えている草の量も大量です。照りつける太陽の下で、熱中症対策を十分しながら、会員施設が順番に取り組んでいます。

8月8日に開催された清掃部会には新規参加希望の施設が３つ参加し、その後墓地清掃の見学を実施しています。発注も増えているので、墓地清掃を新たに検討している施設事業所の参加を歓迎します。

中日本高速道路（株）（宮前区）

同社（NEXCO中日本）では、昨年度に高速道路の高架下の除草作業・清掃作業の発注があり、清掃部会の会員施設で作業に取り組みました。さらに、今年６月に《交通安全》という文字を施設の商品に付加することで、顧客に配布したいとのお話しをいただきました。しごとセンターから会員施設に呼びかけ、13施設よりエントリーがありました。その後、企業内で選考会を実施しましたが、エントリーしていただいた製品に感心され、なかなか一つに決めきれず、今回は、もくれん工房と北身館あゆみ作業所の製品が採用となりました。採用された製品は宮前区民祭で来場者に配布されるとのことです。近くの方は是非お立ち寄り下さい。

高津区役所

昨年度、高津区役所から区で作成した防災パンフレットを高津区の住宅にポスティングする作業の発注がありました。大量の配布部数の発注をいただきながら、実施施設の配布可能数が届かず、今後に課題を残すことになりましたが、高津区の施設事業所を中心に14事業所が作業に従事しました。

炎天下、草と格闘しながら作業です。

新しいパンフレットができました。